



株式会社フリークアウト・ホールディングス

2019年9月期 第4四半期
決算説明資料

2019年11月14日

Section1 2019年9月期 通期決算の概要

- 1.第4四半期実績
- 2.通期実績

Section2 事業の進捗

- 1.広告事業
- 2.Fintech等新規事業

Section3 中期計画の進捗及び業績予想

※今回の決算説明会の内容につきましては、弊社Webサイトにて近日中に公開予定でございます。

Section1 2019年度9月期 通期決算の概要

1.第4四半期実績

連結売上高

62.0億円 (前年Q比+20.3億円 +48.6% / 直前Q比▲2.7億円)

(前年Q比)大幅成長を引き続き継続

(直前Q比)季節要因により売上高微減

連結EBITDA

▲6.2億円 (前年Q比▲7.4億円 / 直前Q比▲6.6億円)

(前年Q比・直前Q比)Fin Tech事業での貸倒引当金一括計上 (1.6億円)、
関連会社Zealsの持分法一括取込 (1.3億円) 等により減益

連結経常利益

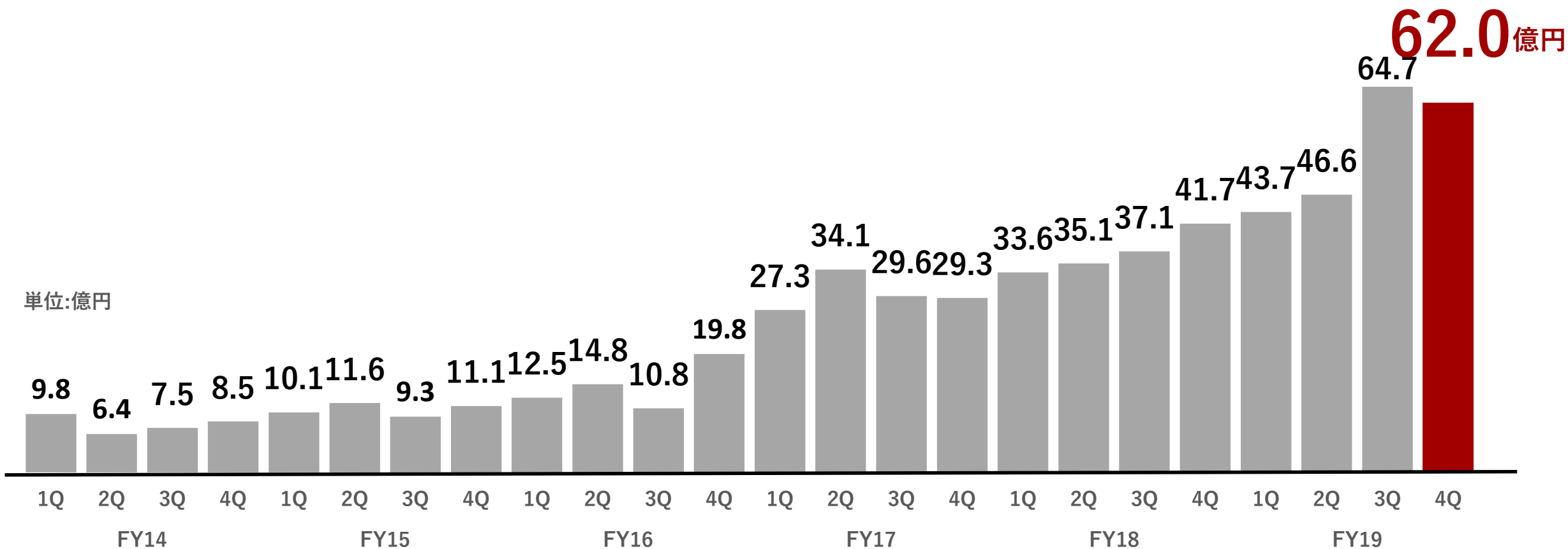
▲8.7億円 (前年Q比▲8.9億円 / 直前Q比▲5.4億円)

(前年Q比)連結EBITDAと同様の要因により減益

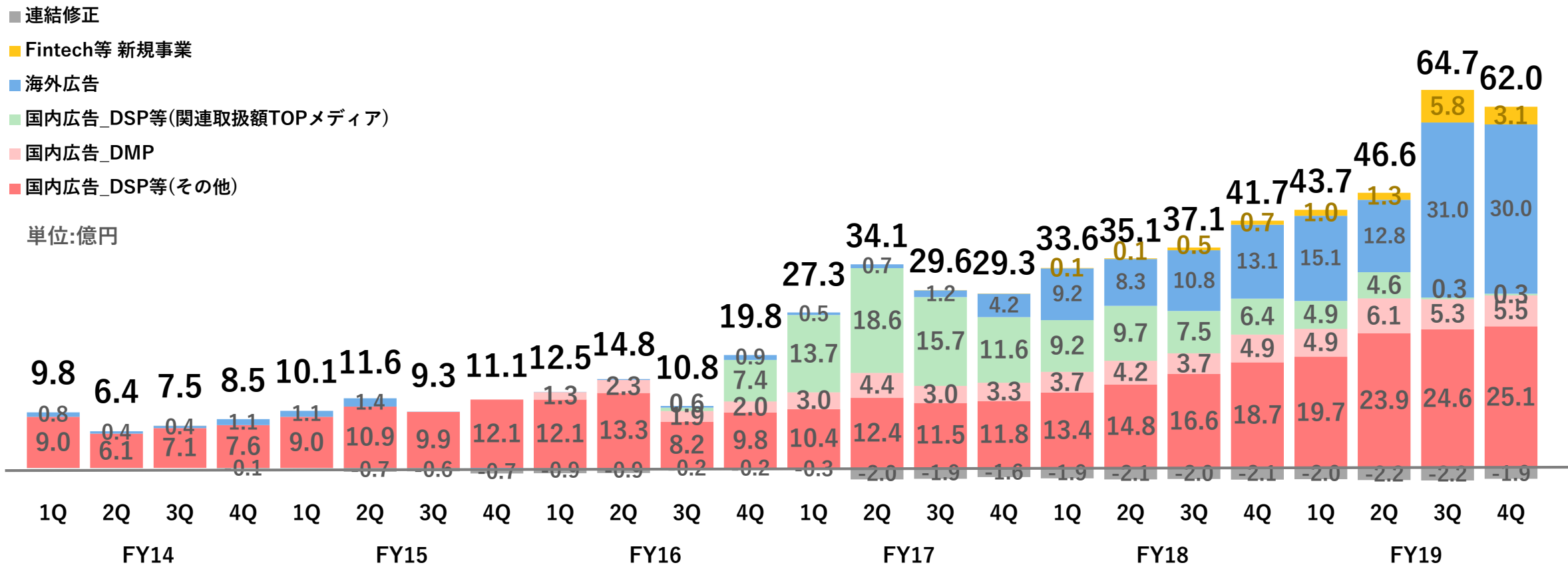
(直前Q比)上記同様の要因で減益

その他、のれんの減損等により特別損失13.7億円を計上

3Qから引き続き、高水準での連結売上高を計上

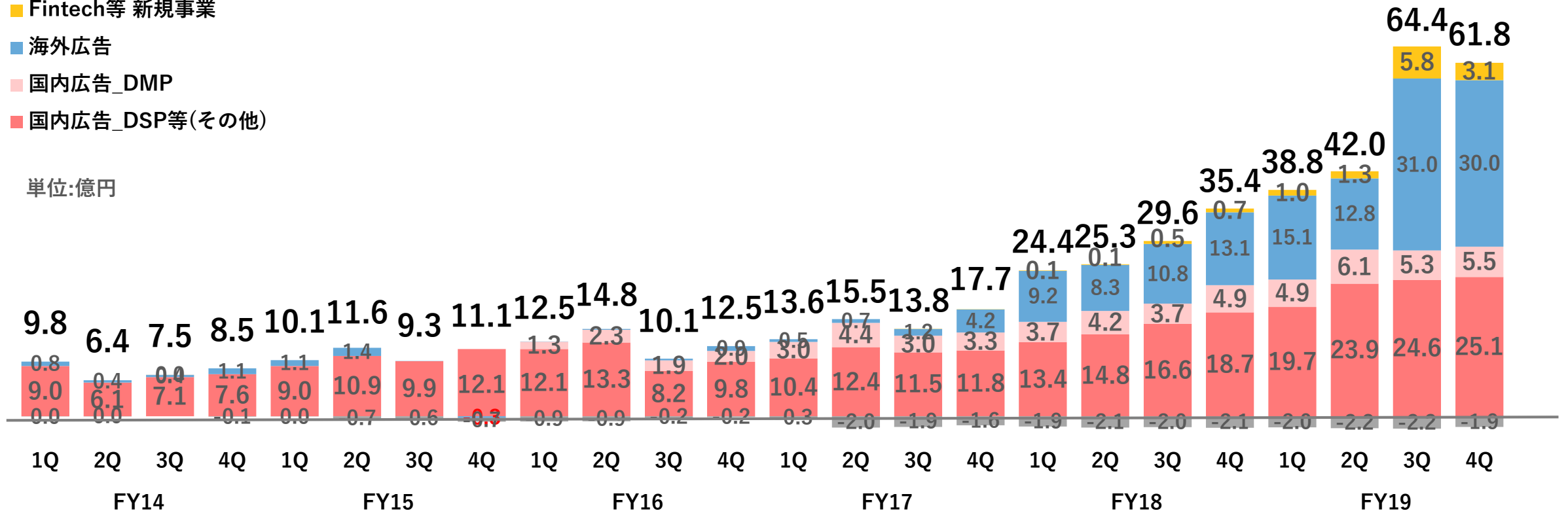


第3四半期に一過性で発生したFin Tech等新規事業の売上を除き、 第3四半期に引き続きの高水準を維持

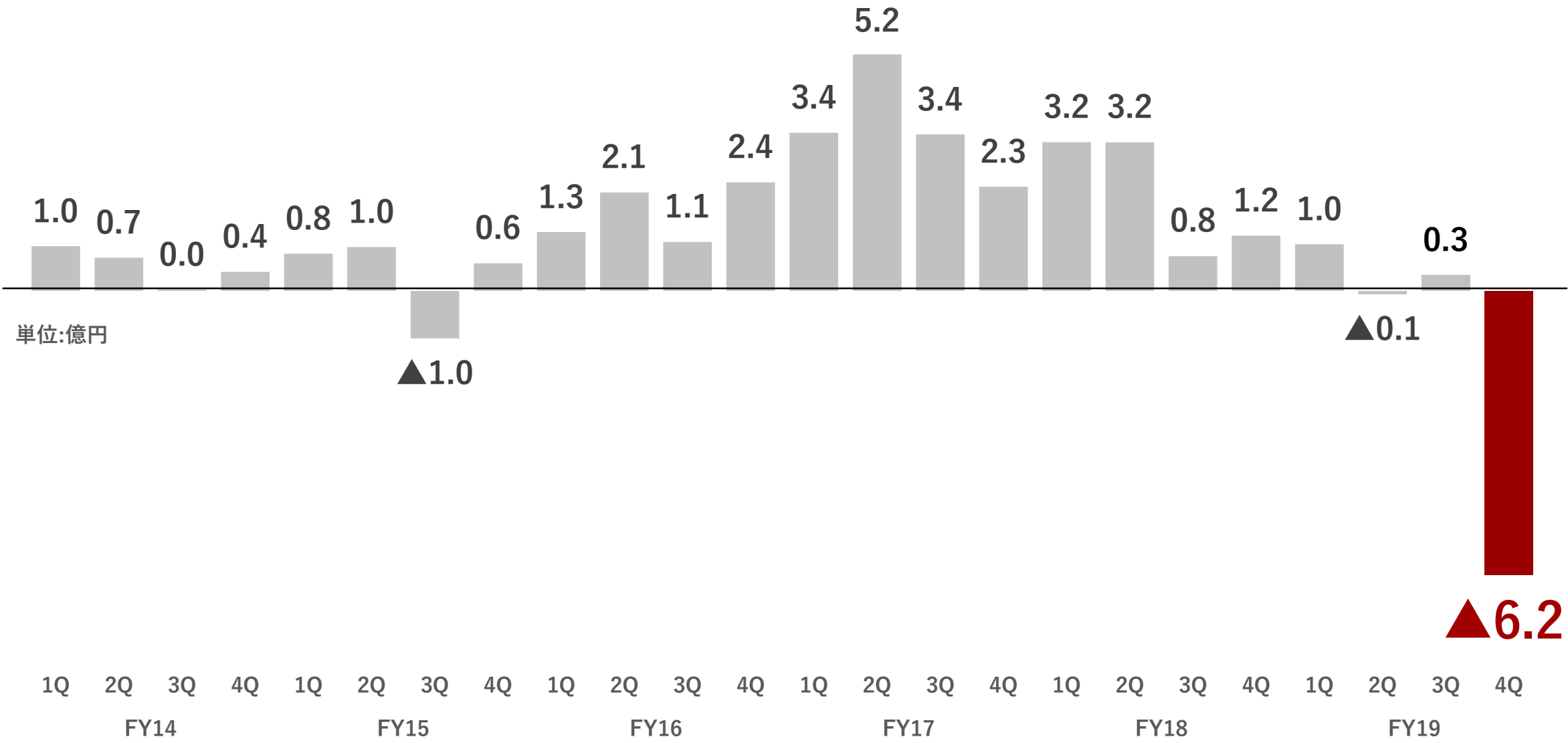


- 連結修正
- Fintech等 新規事業
- 海外広告
- 国内広告_DMP
- 国内広告_DSP等(その他)

単位:億円



連結EBITDA（合計） 四半期推移



単位:億円

▲6.2億円

連結EBITDA（セグメント別/地域別） 四半期推移

- 国内広告が黒字に再転換の一方で、海外広告で赤字継続
- Fintech等新規事業にて赤字が発生
- Zeals社の持分法適用開始（9月17日付業績予想との差分）



現状：同社の発行済株式の30%弱を保有（議決権ベース）

当初見通し

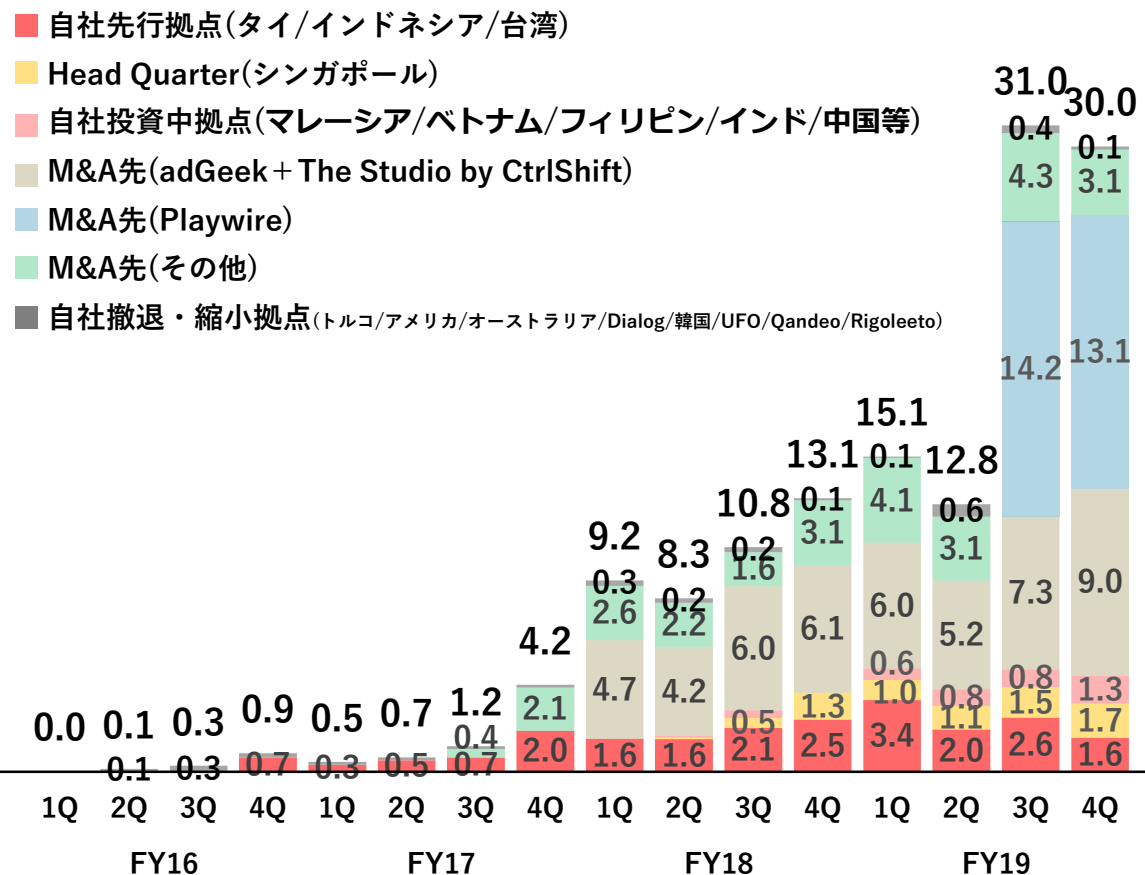
- 収益化に至るまでのファイナンスに伴う希薄化により、短期で一定の水
準を下回る議決権比率に移行する見通しのため、持分法適用せず。

持分法適用に至った背景

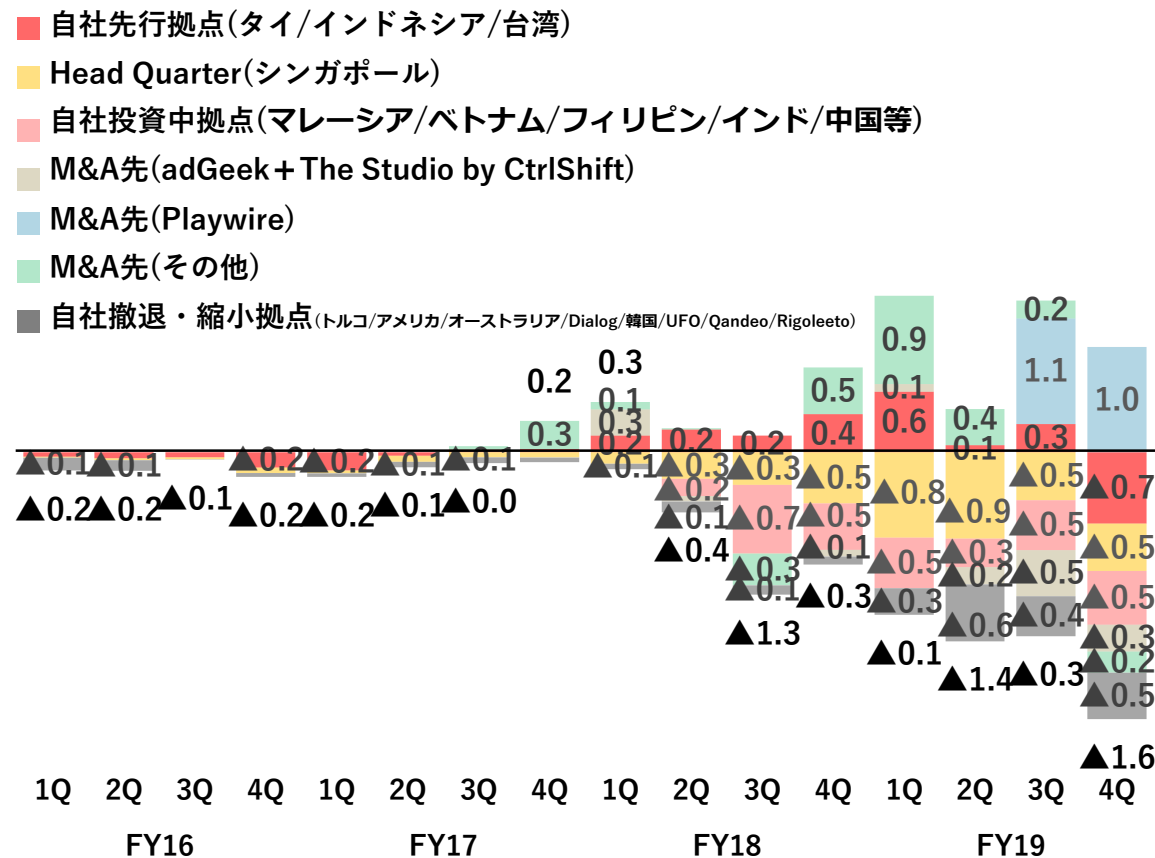
- 同社の急速な成長により、短期的な収益化の確度が高まったことに伴い、
一定の議決権比率に短期的には移行しない見通しが高まる。
- 当該見通しの変更を受けて、持分法適用を開始（第4四半期に年間の持
分法投資損失を一括計上）。

- Playwireが順調に進捗のほか、中国・フィリピンが黒字化
- 自社先行拠点、M&A先（その他）が一時的に赤字化（来期以降再黒字化見込み）
- adGeek及びThe Studio by CtrlShiftについてはのれんの早期減損を実施

売上 (単位:億円)



EBITDA (単位:億円)



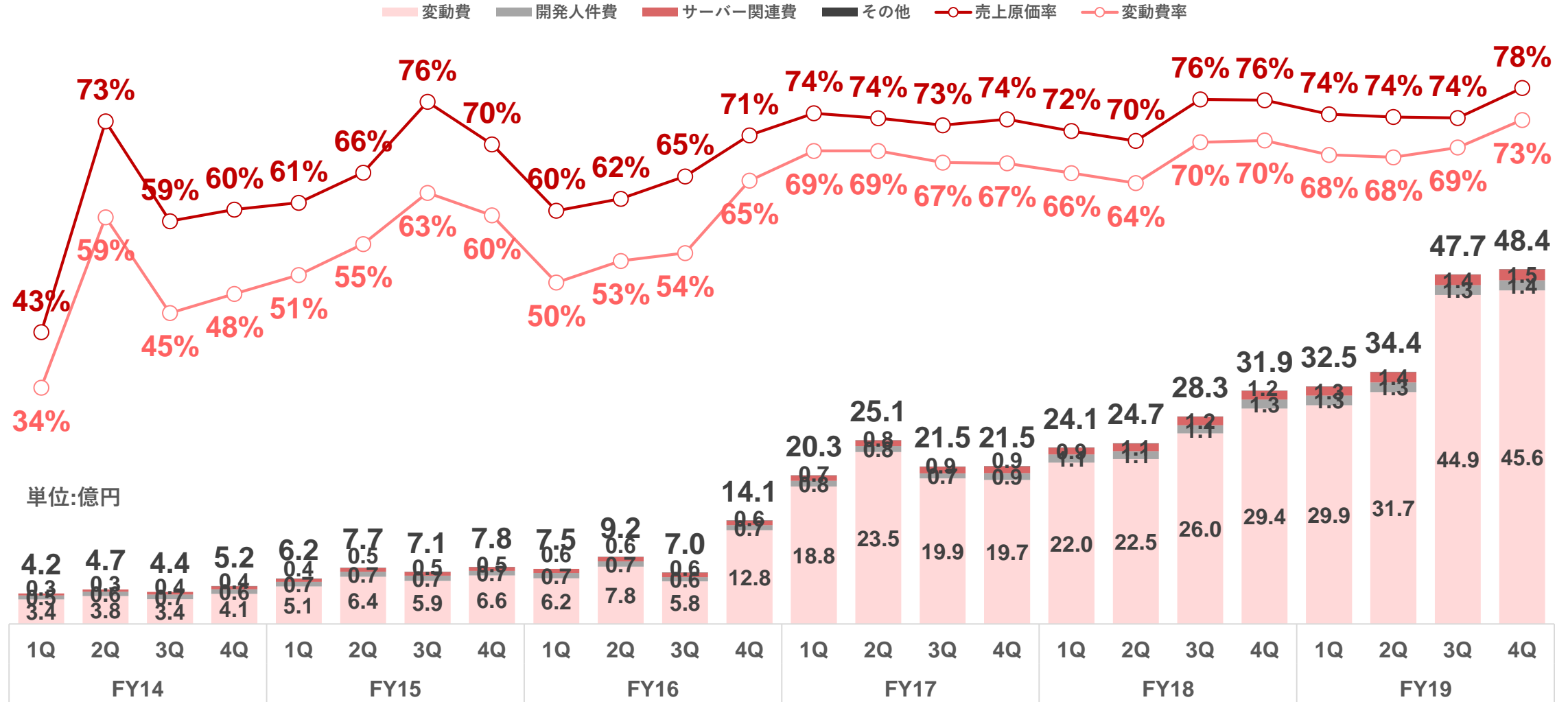
来期の収益化に向け、減損損失の早期計上を実施

	特別損失 計上額	FY20 コスト削減額
合計	13.7億円	3.6億円
減損損失	11.7億円	3.4億円
adGeek	5.4	1.8
The Studio by CtrlShift	4.1	0.8
Talentio	1.7	0.7
InboundID	0.5	0.2
関係会社株式&投資有価証券評価損	1.8億円	-
関係会社整理損失引当	0.2億円	0.2億円
その他	0.1億円	-

単位:百万円

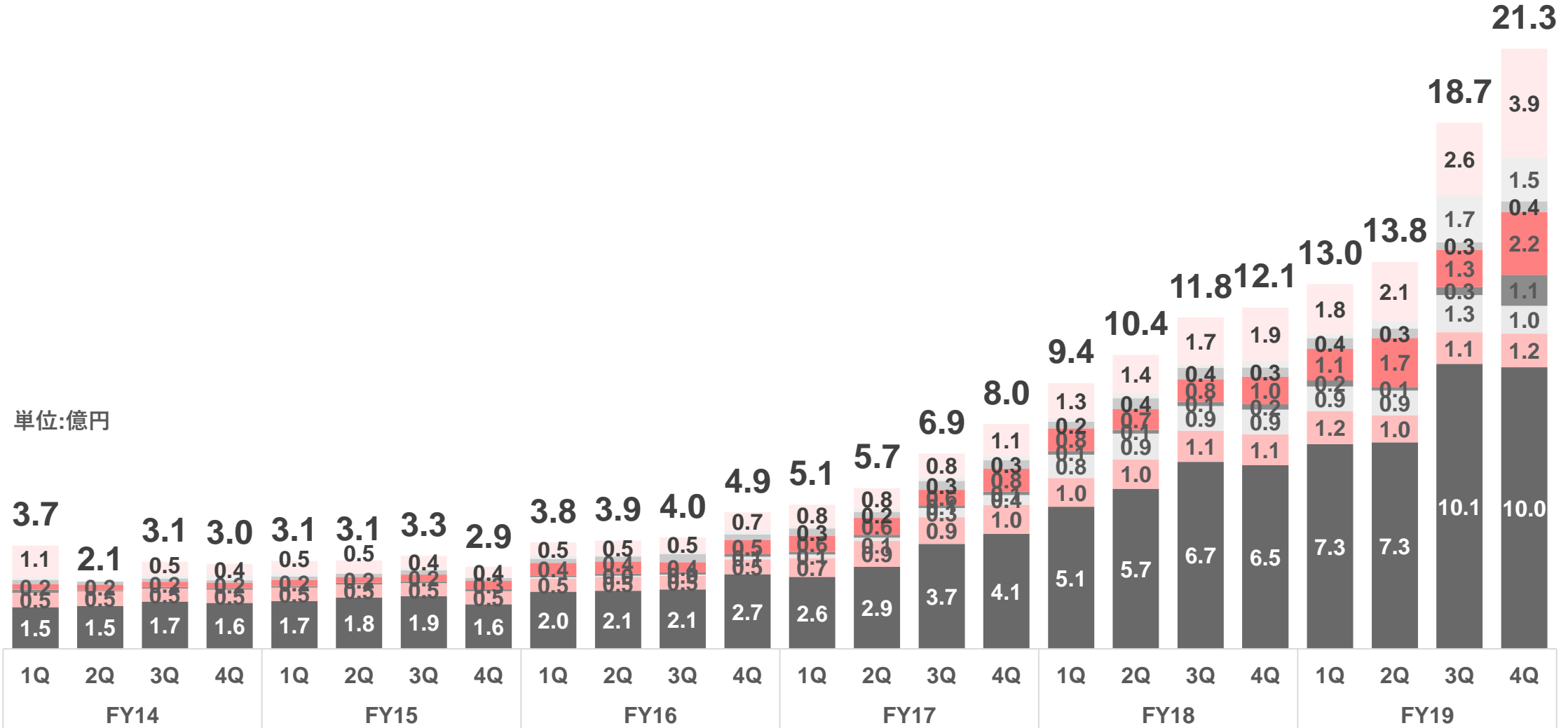
	FY18				FY19			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
営業利益	1	▲6	▲304	▲224	▲171	▲157	▲168	▲774
持分法投資利益	210	206	257	218	151	32	25	▲70
のれん償却費	83	92	88	88	88	87	132	99
減価償却費	30	33	34	38	34	29	45	126
EBITDA	324	324	76	120	102	▲8	34	▲619
のれん償却費	▲83	▲92	▲88	▲88	▲88	▲87	▲132	▲99
減価償却費	▲30	▲33	▲34	▲38	▲34	▲29	▲45	▲126
その他(為替差損益等)	▲29	▲27	▲23	27	▲45	▲99	▲193	▲26
経常利益	183	172	▲69	21	▲65	▲223	▲337	▲872

【参考情報】 連結売上原価の推移



【参考情報】 連結販売管理費推移

■人件費 ■家賃・水道光熱費 ■のれん償却費 ■減価償却費 ■外注・報酬等 ■採用費 ■販売費 ■その他

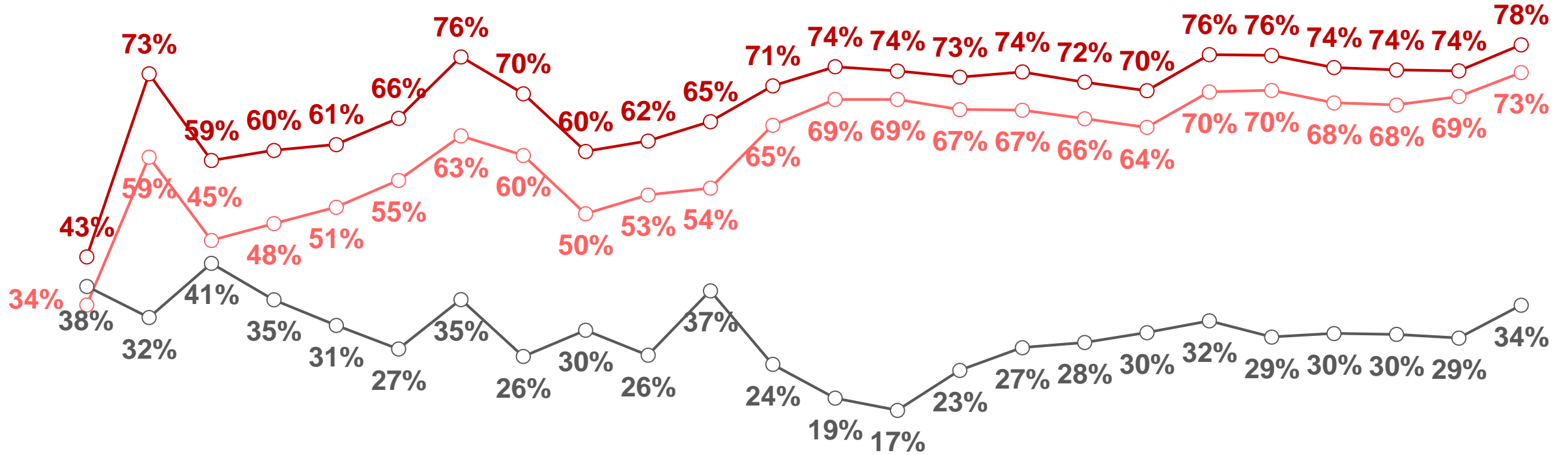


単位:人

	FY17	FY18	FY18	FY19	FY19	FY19	FY19
	4Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
国内広告_DSP等	139	157	160	161	167	159	165
国内広告_DMP	29	34	37	39	38	32	43
海外広告_自社拠点	37	68	109	124	115	113	114
海外広告_M&A	166	247	262	271	362	356	366
Fintech等新規事業	21	32	25	29	32	33	33
本社	25	28	31	33	35	30	30
合計	417	566	624	657	749	723	751

【参考情報】 連結原価率・連結販管費率の推移

○売上原価率 ○変動比率 ○販管費率



Section1 2019年度9月期 通期決算の概要

2.通期実績

連結売上高

217.1億円 (前年比+69.6億円 +47.2%)

- 海外広告の成長が売上増に大幅貢献
- 過去最高の売上を更新

連結EBITDA

▲4.9億円 (前年比▲13.3億円)

- 先行投資による影響やMTB解散により持分法投資利益が減少し減収

連結経常利益

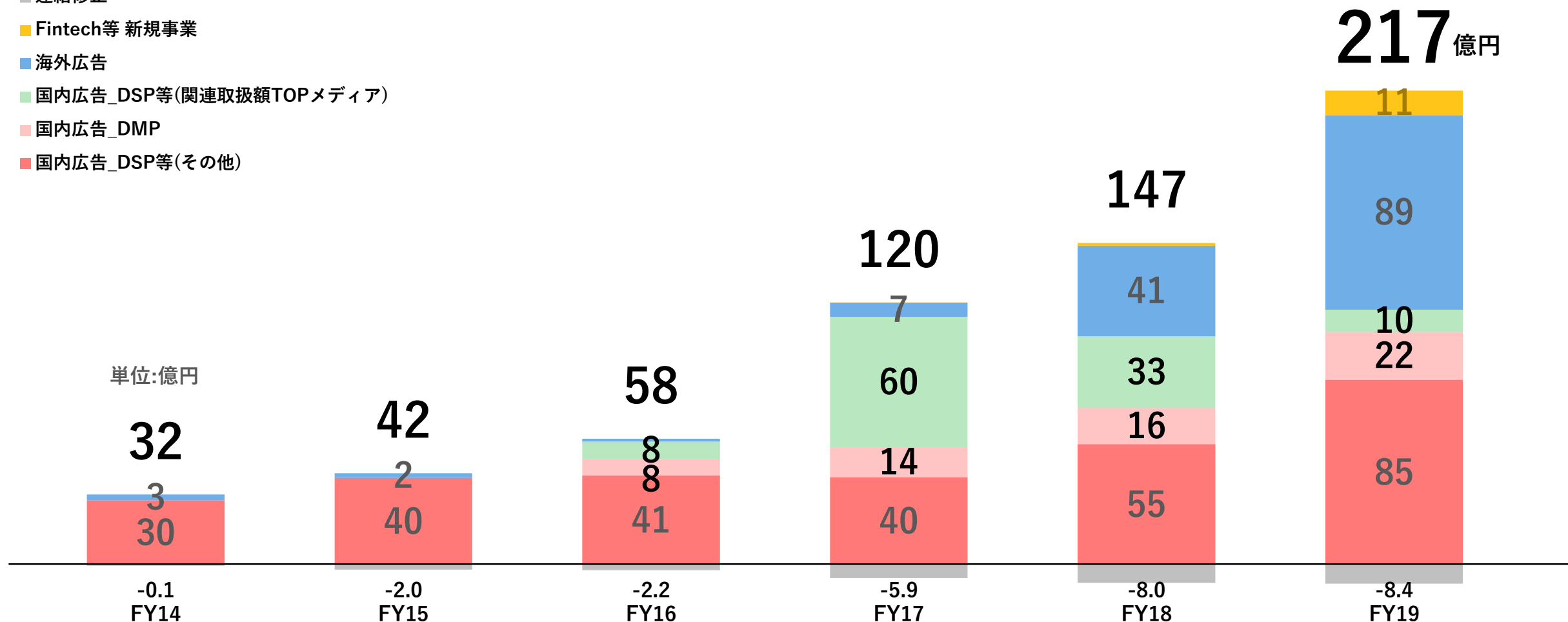
▲15.0億円 (前年比▲18.0億円)

- 先行投資の他M&Aによる償却費 (+1.7億円)や為替差損(+2.2億円)で減収

その他、のれんの減損等による特別損失**15.7億円**により、親会社に帰属する税引後当期純利益は**▲35.1億円**

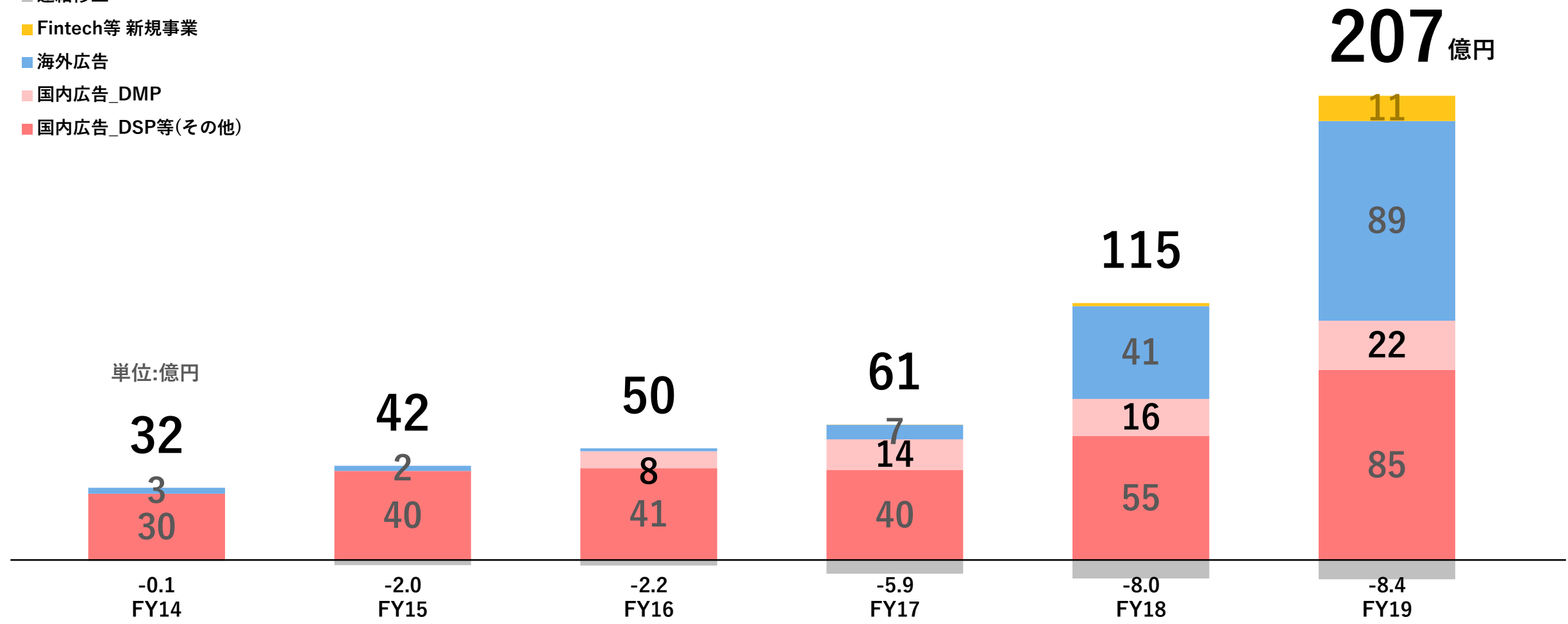
過去最高売上高更新。YoYで47%と継続成長

- 連結修正
- Fintech等 新規事業
- 海外広告
- 国内広告_DSP等(関連取扱額TOPメディア)
- 国内広告_DMP
- 国内広告_DSP等(その他)



過去最高売上高更新。YonYで80%と継続成長

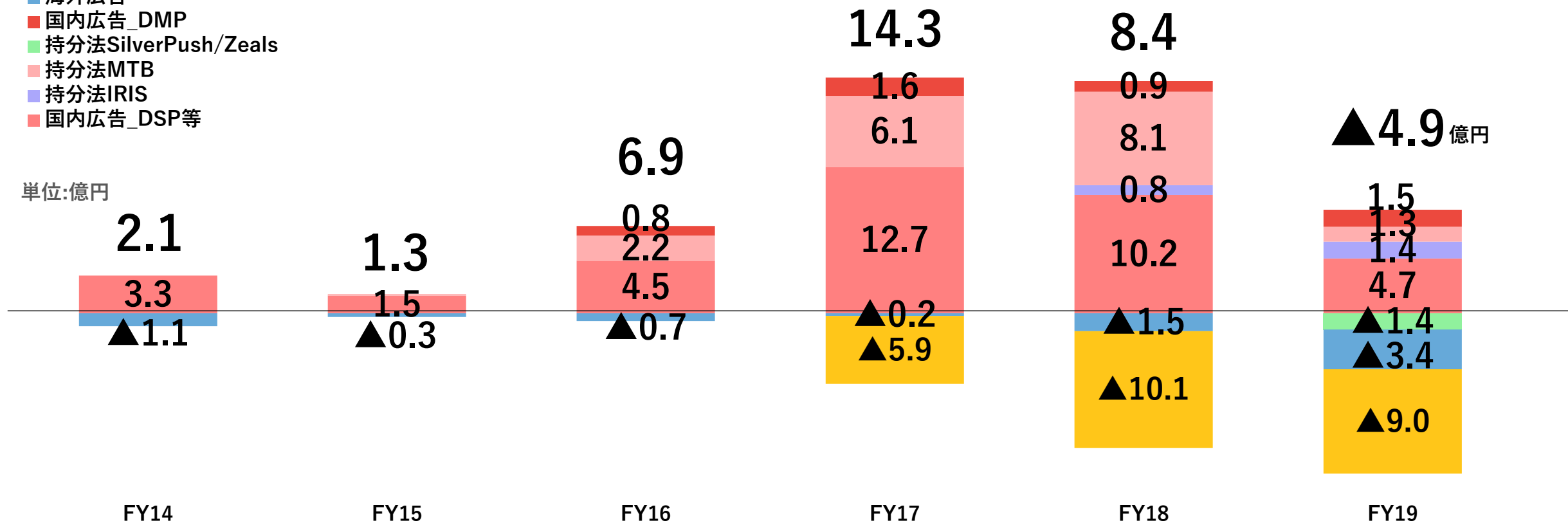
- 連結修正
- Fintech等 新規事業
- 海外広告
- 国内広告_DMP
- 国内広告_DSP等(その他)



連結EBITDA（セグメント別/地域別） 年間実績推移

- Fintech等新規事業(本社費含む)
- 海外広告
- 国内広告_DMP
- 持分法SilverPush/Zeals
- 持分法MTB
- 持分法IRIS
- 国内広告_DSP等

単位:億円

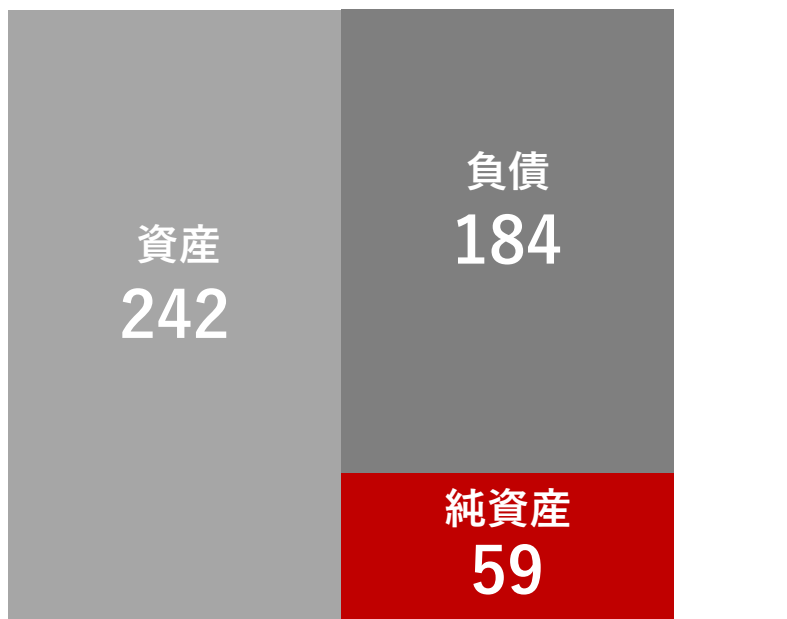


希薄化を最小限に抑制しつつ、 調達した資金を海外広告事業、新規事業に投資

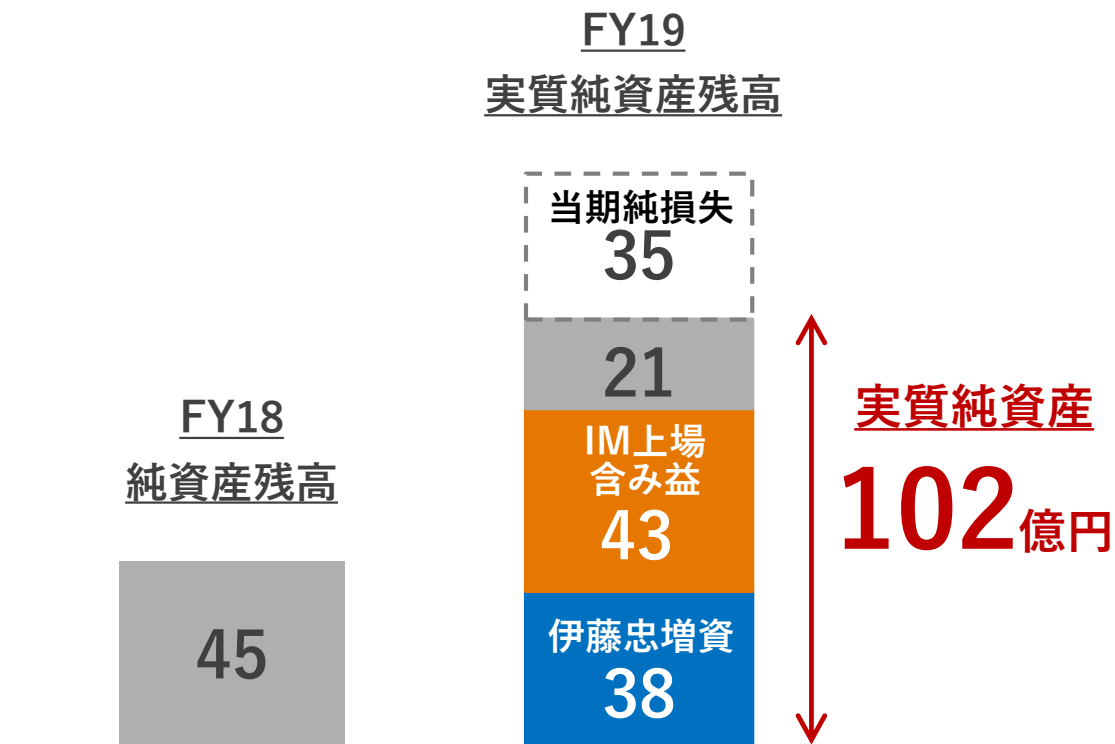


- ・伊藤忠商事からの増資で強化された純資産により、将来の収益確保のためののれん早期減損等の影響を吸収
- ・連結子会社インティメート・マージャーの上場による含み益を確保

FY19 BS残高 (単位:億円)



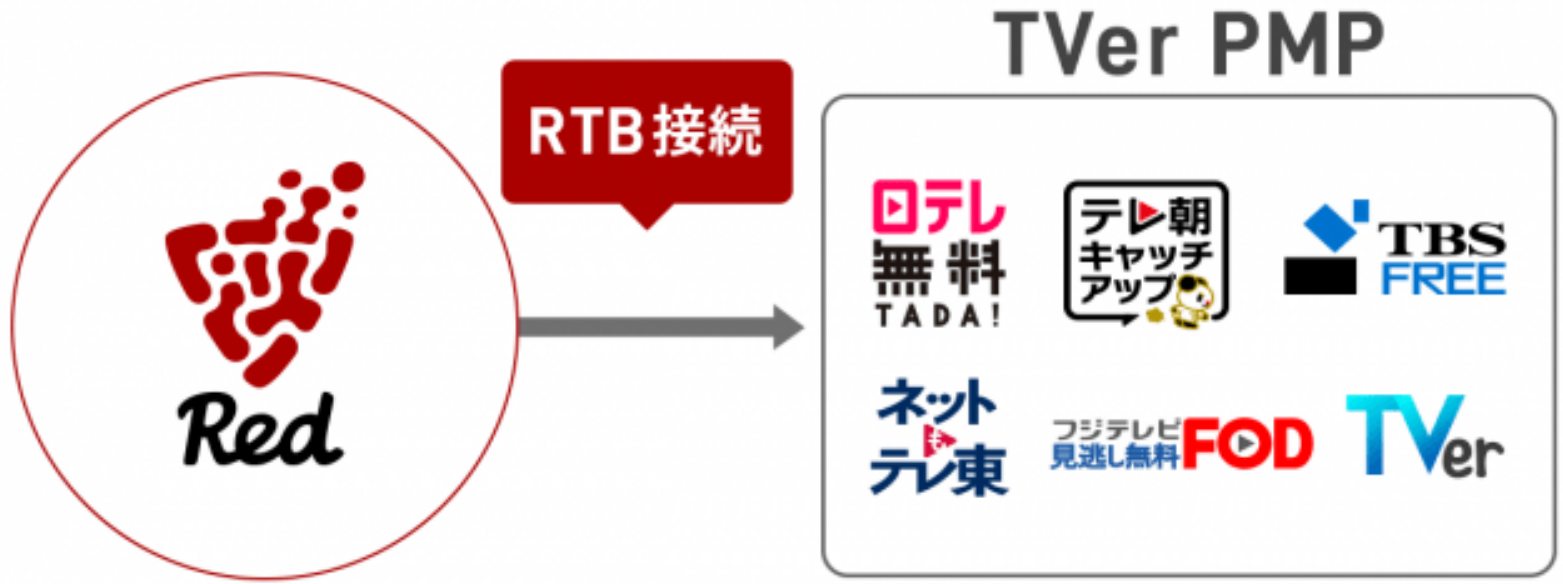
純資産推移 (単位:億円)



Section2 事業の進捗について

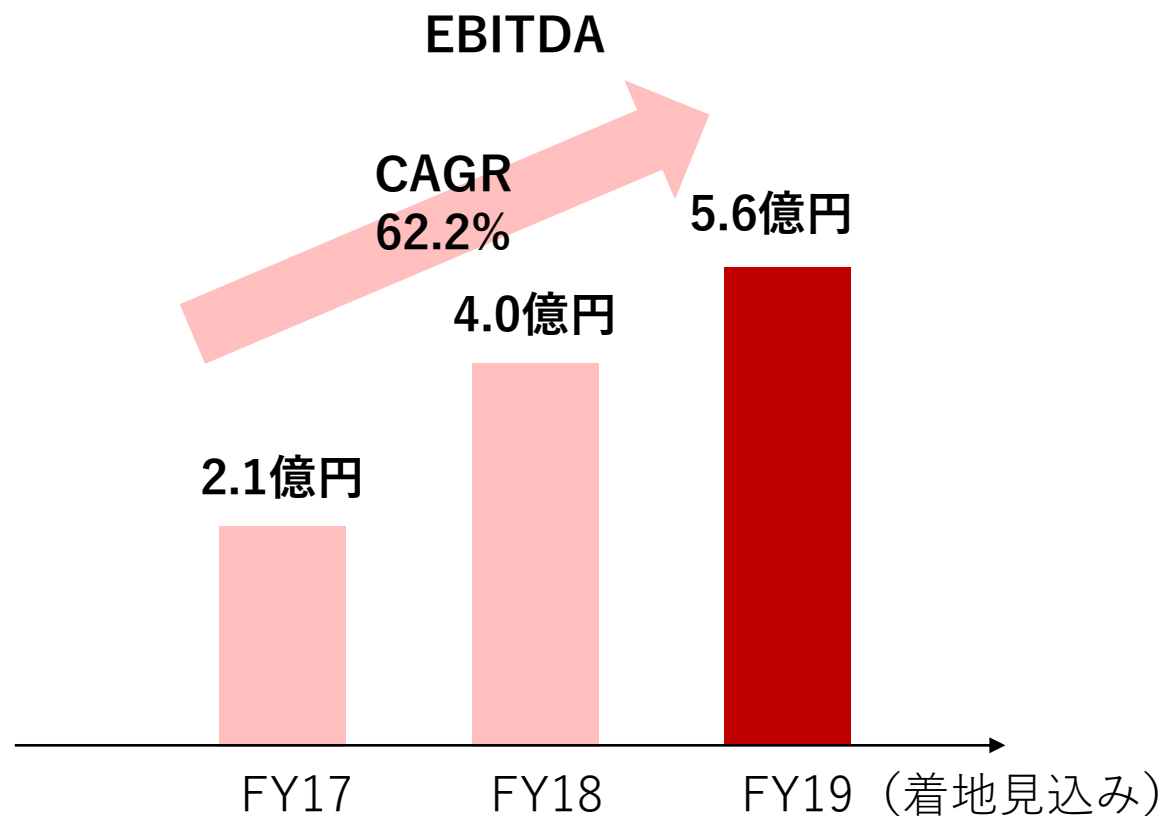
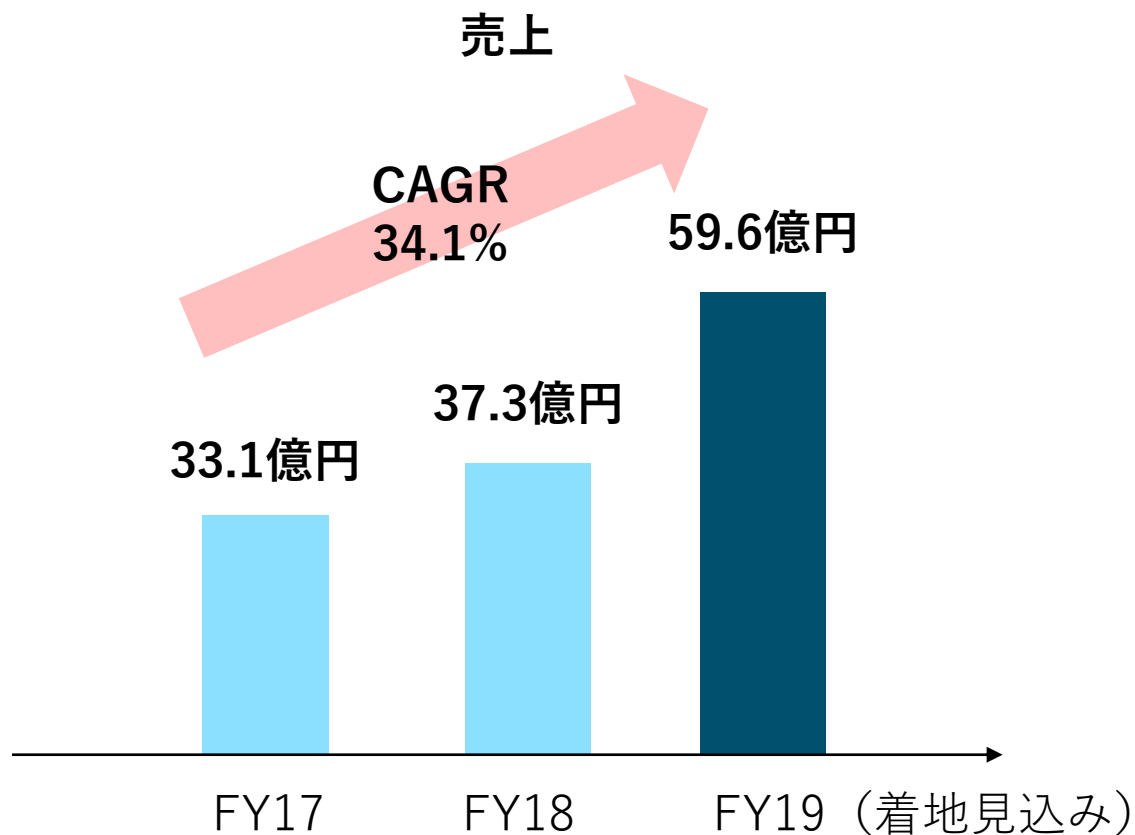
1. 広告事業

在京民放5社と提携し動画広告マーケットプレイス「TVer PMP」を提供。
また DSP 「Red」が「TVer PMP」へ RTB 接続開始。



米国子会社 Playwire が好調を継続。
今期も継続して成長見通しで、FY20 は通期で収益貢献予定。

※会計期 1月～12月 での比較 ※1USD = 110JPY で計算



Section2 事業の進捗について

2. Fintech等新規事業

- 祖業である広告領域のトレンドに影響されない、ストック型ポートフォリオを実現
- 消費者変化、テクノロジー進歩の重なる場所・タイミングで顧客の重要な課題を解決



1

誰でもすぐにつくれる

2

すぐ確認できる

3

後でもはらえる

- 「心理的unbankedをソフトウェアで解決」が同社のコンセプト
- 収益化に至るまでは非連結にて、投資・成長支援を実行中

Kanmu **50** | Technology **Fast 50**
2019 Japan **WINNER**
Deloitte.

FY18 売上

7 億円超

FY19 売上見込

22 億円超

FY19末DL数

200万

DL (見込)

直近3年の売上
成長率

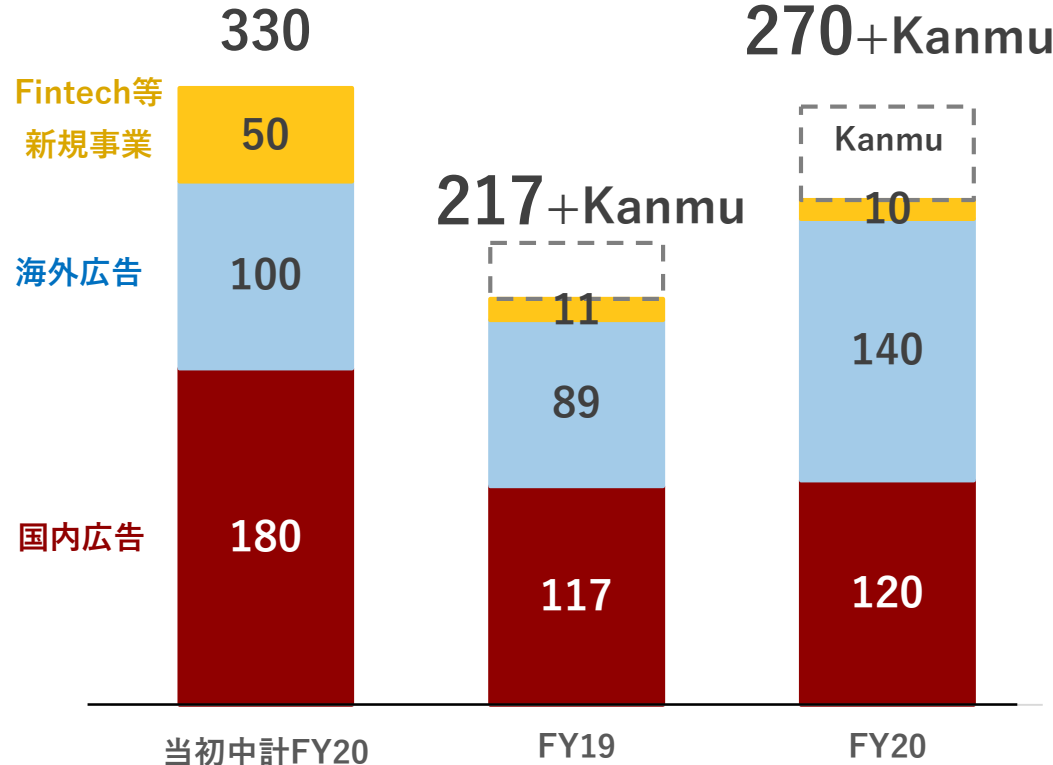
3,592%



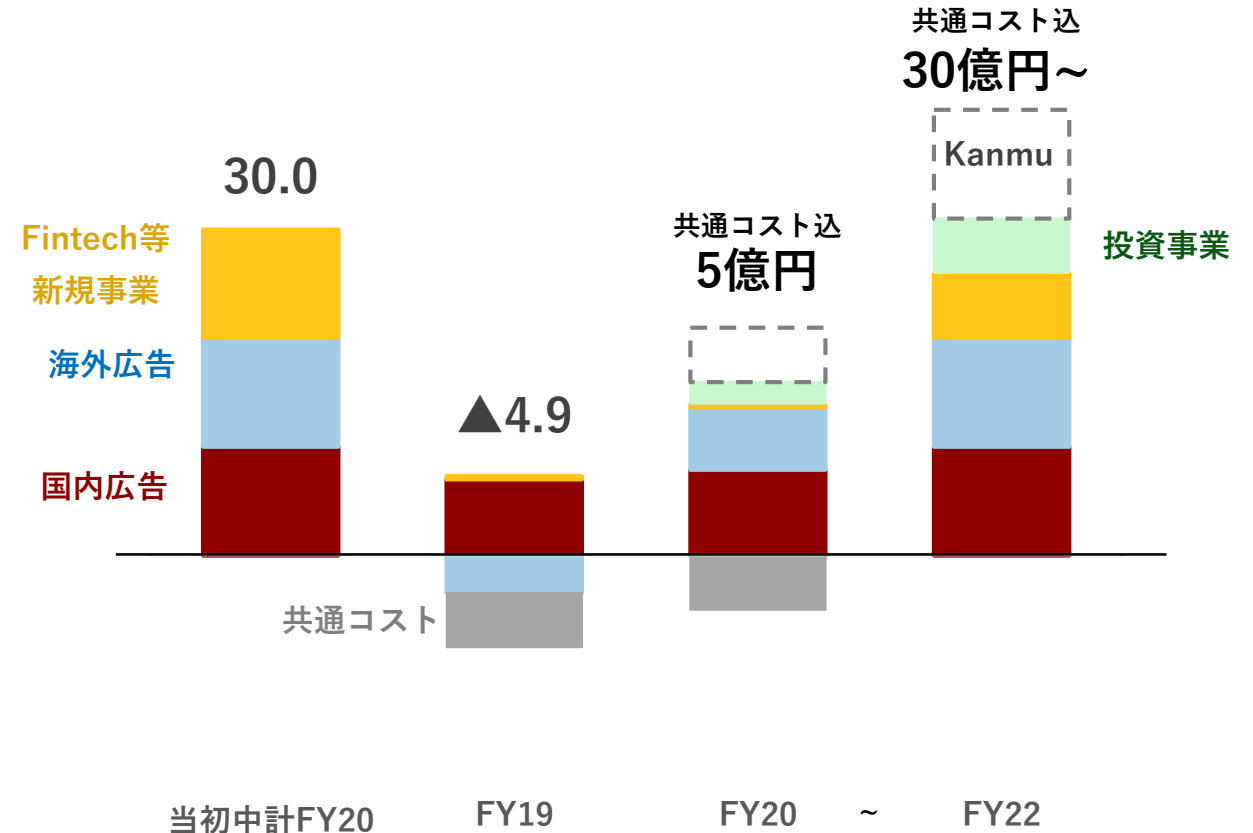
Section3 中期計画の進捗及び業績予想

連結外のカンムを含め、当初計画していた330億円の売上が射程に
利益ベースでの計画値到達はFY22頃の見込

売上 (単位:億円)



EBITDA (単位:億円)



※共通コストが別途発生

金額単位:億円	①2019年9月期 実績	②2020年9月期 業績予想	③=②-① 差異	④=③÷① 増減率
売上	217	270	+53	+24%
EBITDA	▲4.9	5.0	+9.9	-
営業利益	▲12.7	2.0	+14.7	-
経常利益	▲15.0	2.0	+17.0	-
当期純利益	▲35.1	-	-	-

各段階利益において黒字回復を予定

APPENDIX 1

会社概要

会社名	株式会社フリークアウト・ホールディングス		
設立	2010年10月1日		
資本金	33億3,383万円		
所在地	〒106-0032 東京都港区六本木6-3-1 六本木ヒルズ クロスポイント		
役員構成	代表取締役社長 Global CEO	本田 謙	取締役(常勤監査等委員) 柳澤 文夫
	取締役 新領域事業管掌	佐藤 裕介	取締役 (監査等委員) 高田 祐史
	取締役 広告事業管掌	安倉 知弘	取締役 (監査等委員) 渡辺 英治
	取締役CFO	永井 秀輔	
事業内容	グループ会社株式保有によるグループ経営戦略の策定・管理		
発行済株数	15,904,700株		
主要株主	本田 謙		30.17%
	伊藤忠商事株式会社		17.99%
	ドイツ証券株式会社		7.04%
	YJ1号投資事業組合 業務執行組合員 YJキャピタル株式会社		3.61%
	THE BANK OF NEW YORK MELLON 140051		3.16%

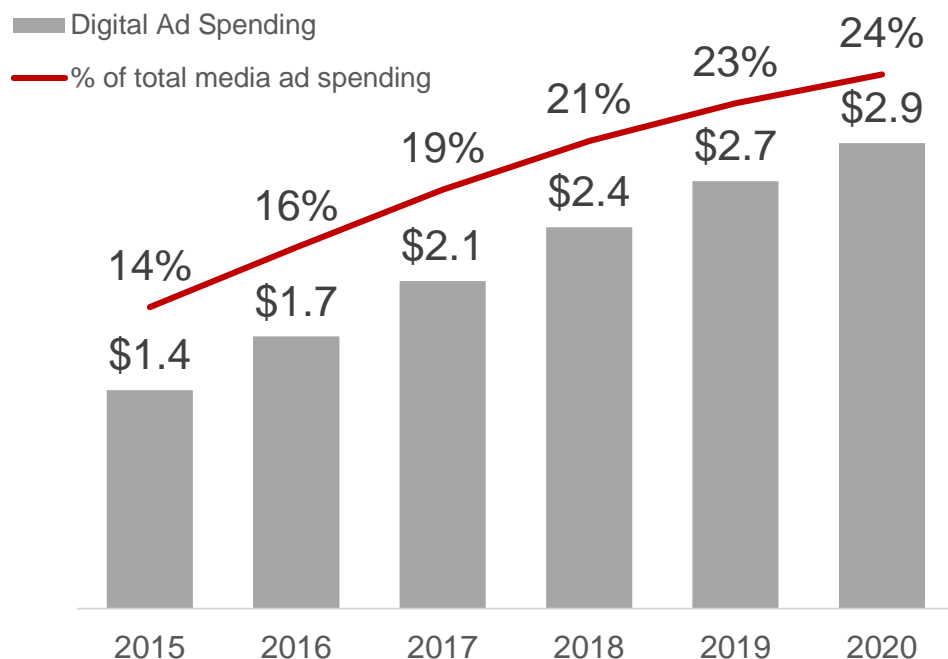
※2019年9月末時点

APPENDIX 2

市場規模

東南アジアにおけるデジタル広告市場は**継続的に拡大**
 広告市場に占めるデジタル広告費の割合は**上昇傾向**

Digital Ad Spending in Southeast Asia*, 2015-2020
 (billions and % of total media ad spending)



* Southeast Asia: Indonesia, Malaysia, the Philippines, Singapore, Thailand and Vietnam.

出所：eMarketer and IAB Singapore “Southeast Asia Ad Spend Forecast”

Digital Ad Spending Share of Total Media Ad Spending
 in Select Countries in Asia-Pacific, 2015-2020
 (% of total media ad spending)

	2015	2016	2017	2018	2019	2020
Taiwan	30.1%	35.8%	40.4%	44.6%	48.1%	51.0%
Singapore	16.9%	20.3%	23.8%	27.2%	29.6%	30.8%
Hong Kong	15.7%	18.4%	20.4%	21.8%	23.1%	24.0%
Malaysia	14.3%	17.0%	19.7%	22.3%	23.9%	25.2%
Philippines	13.1%	16.2%	18.7%	21.0%	22.9%	24.2%
Vietnam	13.0%	16.0%	18.4%	20.6%	22.5%	23.6%
Thailand	12.7%	15.1%	17.5%	19.8%	21.5%	22.7%
Indonesia	12.5%	14.8%	17.1%	18.8%	20.1%	21.5%

出所：eMarketer and IAB Singapore “Ad Spending in Southeast Asia”

APPENDIX 3

業績補足資料

単位：百万円	FY19 4Q	FY18 4Q	前年Q比	FY19 3Q	直前Q比
変動費	4,556 73.4%	2,941 70.4%	54.9%	4,494 69.4%	1.4%
開発人件費	138 2.2%	125 3.0%	10.5%	134 2.1%	3.3%
サーバー関連費	149 2.4%	118 2.8%	26.2%	143 2.2%	4.6%
その他	1 0.0%	1 0.0%	▲7.4%	2 0.0%	▲25.6%
売上原価計	4,845 78.1%	3,185 76.3%	52.1%	4,772 73.7%	1.5%

*金額の下に記載している%は対売上高比

単位：百万円	FY19 4Q	FY18 4Q	前年Q比	FY19 3Q	直前Q比
人件費	1,001 16.1%	653 15.6%	53.4%	1,013 15.7%	▲1.2%
家賃・水道光熱費	119 1.9%	111 2.6%	8.1%	112 1.7%	6.4%
のれん償却費	99 1.6%	88 2.1%	12.9%	132 2.0%	▲25.3%
減価償却費	110 1.8%	19 0.4%	488.5%	29 0.4%	286.1%
外注・報酬等	223 3.6%	97 2.3%	129.6%	131 2.0%	69.8%
採用費	38 0.6%	34 0.8%	13.3%	27 0.4%	42.6%
販売費	154 2.5%	21 0.5%	647.0%	168 2.6%	▲8.4%
その他	389 6.3%	192 4.6%	102.4%	257 4.0%	51.3%
販管費計	2,134 34.4%	1,213 29.1%	75.9%	1,870 28.9%	14.1%

*金額の下に記載している%は対売上高比



FreakOut
Holdings

Give People Work That Requires A Person.